

# ドルフィンセーブの取付方法



## ■用意するもの

① マイナスドライバー



② ラジオペンチ



株式会社エコロジカルプレゼンツ

〒214-0014

神奈川県川崎市多摩区登戸2663

東洋ビル6F

TEL 044-930-7721

FAX 044-930-7725

# ドルフィンセーブの取付け手順

止水栓を回して給水を止めて下さい。



マイナスドライバーで締めて下さい

タンクのフタを外します。(手洗い管がある時には給水ホースを外します)

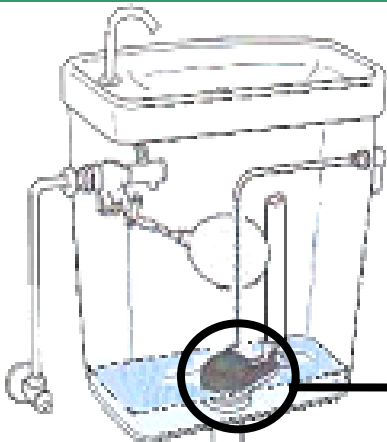


手洗い管あり



手洗い管なし

内部金具の形状を確認します。



内部金具



ゴムフロートバルブ



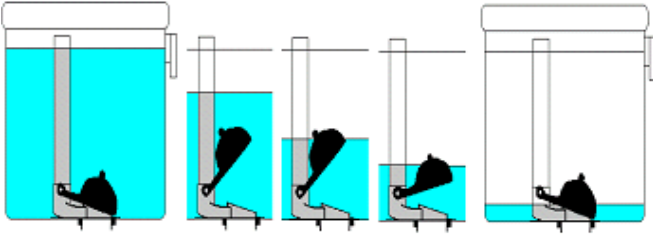
プラスチック型フロートバルブ

3 ページへ

5 ページへ

# ゴムフロートバルブの場合の取付け手順

水を流して、タンク内を空にします。



水位と同時にバルブが閉じます

通常バルブを外します。



1. 下からめくり上げるようにします



2. レバーからフックを外します



3. バルブ取外し後



注意

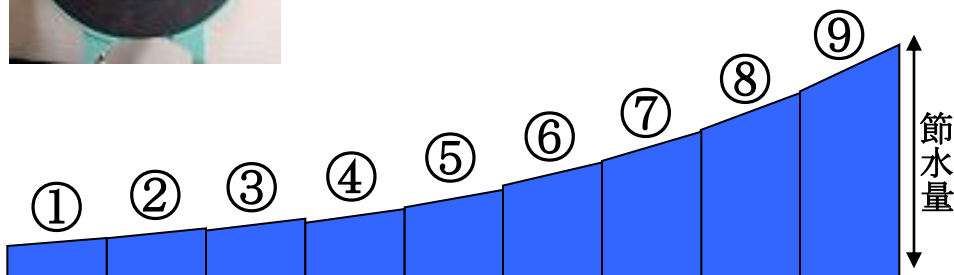
プラスチックが汚れている場合は、雑巾で拭き取ってください。水漏れの原因になります。

- ①水量調整キャップの5番を切取ります。
- ②番号が見えるように取付けて下さい。
- ③流れが悪いようであれば水量調整キャップの4番にします。

調整キャップの交換はラジオペンチ等を使用して頂くと交換し易いです。



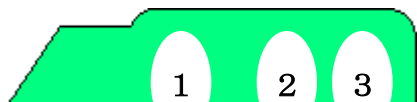
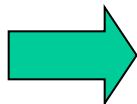
写真ではL V 6 に設定



キャップなし

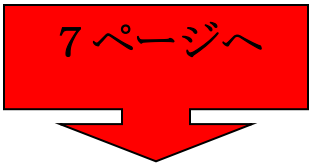
番号で節水量が大きくなります。

型番によって1, 2, 3の穴から選んでください (箱の側面を参照)



今回は2の穴にあわせませす。

ドルフィンセーブを取付る際、『カチ』と音がしますので確認下さい。



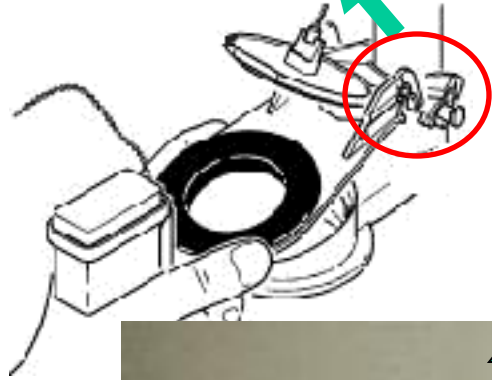
# プラスチック型フロートバルブの場合の取付け方法

水を流して、タンク内を空にします。

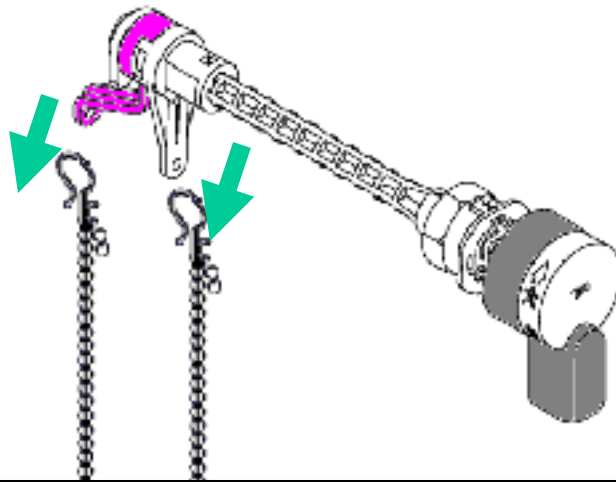


水位と同時にバルブが閉じます

通常バルブを外します。



1. 持ち上げて2枚とも外します。



2. レバーからフックを外します。(二箇所)



3. バルブ取外し後

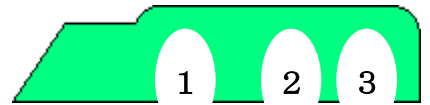
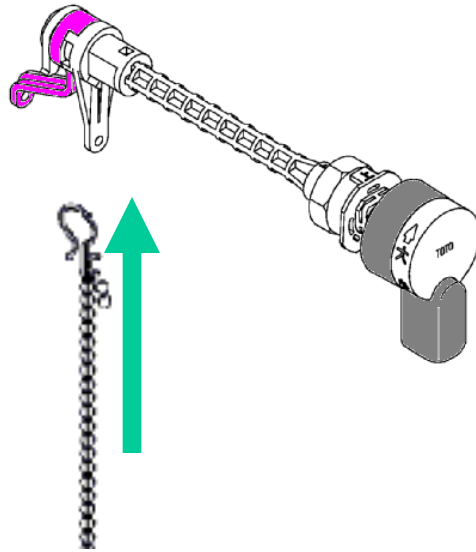


注意

プラスチックが汚れている場合は、雑巾で拭き取ってください。水漏れの原因になります。

## ドルフィンセーブの取り付け方

白いレバーにフックを掛けます。



外側の3の穴を使用します

節水レベルは⑧にします。  
流れが悪いようであればレベルを⑦にします。

※レベル設定方法は4ページ中段をご参照下さい。

ドルフィンセーブが正常に動作しない場合はプラスチック型フロートバルブの浮きをドルフィンセーブに付け替えます



浮きを取付けをする事により正常にドルフィンセーブが動作するようになります

チェーンの長さを調整してください。



チェーンの長さを調整します。



2～4玉、たるみをつけて下さい。  
たるみがないと、使用中にチェーンが切れるおそれがあります。（説明書より）

チェーンの調整を間違えると・・・



注意

たるみが多すぎると、ドルフィンセーブが上がったときに、チェーンが絡まって、水が流れっぱなしになることがあります。



注意

たるみが少ないと、ドルフィンセーブが閉まらず、水が流れっぱなしになることがあります。

レバーを回した時のを調整の目安。



レバーを大に回した時に本体が  
45°以上持ち上がるように調整します。

フックをしめます。

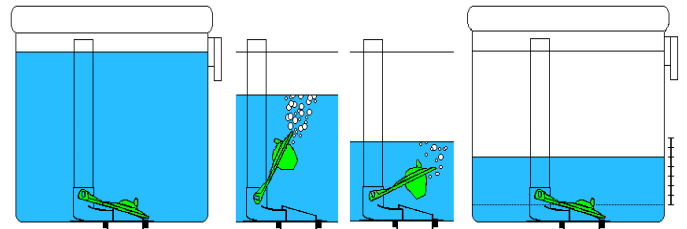


チェーンをS字型フックに掛けてみて、チェーンが取れそうな時はS字型フックの根元（右図の部分）をラジオペンチ等でしめて固定して下さい。

止水栓を開いて、水を満水にします。



水を流します。節水していることを確認して下さい。



水が全部流れきる前に閉じます

トイレトペーパーを流して流量の確認ををして下さい。



トイレトペーパーを流してみても流れれば完了です。もしトイレトペーパーが残るようでしたら、節水レベルを1つ小さくして、再度テストしてください。



# ワンピース型トイレの取付方法

## ①ドルフィンセーブが取付可能なタイプと取付不可能なタイプ



取付不可能



取付可能

## ②ドルフィンセーブが取付可能なワンピーストイレの特徴

排水時の流水音が少ないです。


一般のロータンクに比べ多くの水を必要とします。(17～19リットル)


水が残るところが確認しづらいです。(実際には5～7リットル節水になります。)

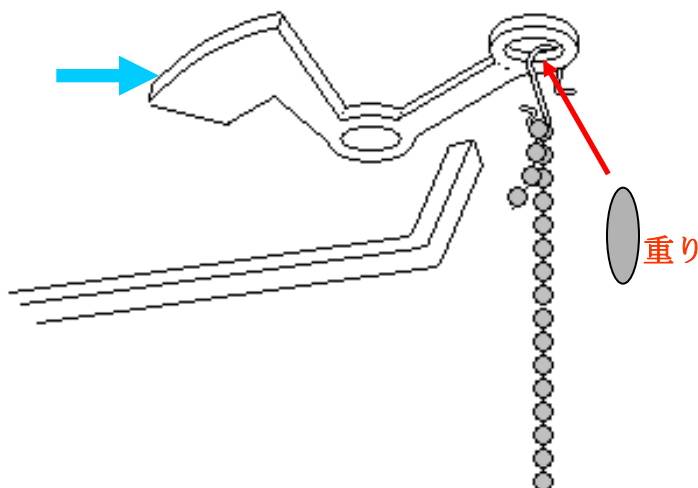
## ③取付上の注意点

取付後チェーンが余りますので切断して下さい。

節水レベル設定を『1』にして下さい。

バルブを取り外しドルフィンセーブに交換しただけでは、レバーを押したときに  の部分が上がった状態になり、節水効果は少ないです。

 の部分がドルフィンセーブが落下すると同時に下がるように、ドルフィンセーブを取り付けたフック部分に重りをつけて、レバーが落ち易くします。



ドルフィンセーブ本体へ